

# 令和8年度 ひめじ防災マイスター認定講座 受講者募集（6月10日（水）申込開始）

## 場所

姫路市  
防災センター  
5階 多目的ホール

## 日時

7月25日(土)  
9時30分～16時40分

7月26日(日)  
9時30分～17時

## 対象

防災に興味がある方

## 定員

100人  
(先着)

※気象警報等が発表された場合は、8月8日(土)・9日(日)に延期します。

## ひめじ防災マイスターとは？

姫路市では、地震や津波、河川の氾濫、土砂災害といった大規模な災害の発生が想定されています。大規模な災害に対しては公助の対応だけでは限界があり、地域防災活動を活性化させ、災害に強い強靱なコミュニティを創出することが求められています。

姫路市では、強靱なコミュニティを創出する地域防災活動の担い手の育成制度として「ひめじ防災マイスター認定制度」を2024年に創設いたしました。

ひめじ防災マイスター認定講座では、地域防災に関する知見をもった講師から、ひめじ防災マイスターの活動に必要な基本的な知識やスキルを学んでいただきます。

講座修了者を「ひめじ防災マイスター」として認定し、姫路市が依頼する地域防災活動の支援を実施していただく予定です。



姫路市HP「ひめじ防災マイスター認定制度」

## 【申込フォーム】

申込は

➤ 右記QRコード、下記URL

<https://lpos.task-asp.net/cu/282014/ea/residents/procedures/apply/58937b8a-a956-4d66-ad5e-a611eeac165c/start>

または

➤ 姫路市HP「ひめじ防災マイスター認定制度ページ」から

## 【問い合わせ先】

姫路市政策局危機管理室 自主防災担当

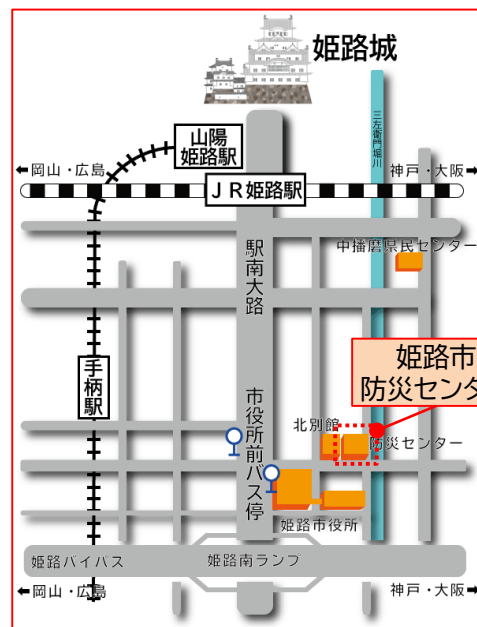
Tel : 079-223-9599

## 【会場へのアクセス】

- ・JR山陽新幹線・山陽本線「姫路駅」下車、南出口から南へ徒歩で約20分
- ・路線バスをご利用の場合は、姫路駅(南口)「南21のりば」より約5分「姫路市役所前バス停」下車すぐ。
- ・山陽電鉄「手柄駅」下車、東南の方向へ徒歩で約8分



申込フォーム



# 令和8年度認定講座プログラム

## 1日目（7月25日（土））

時間割	分野	講師	手法	内容
9:00～ 9:30	受付			
9:30～ 9:50	オリエンテーション	姫路市 危機管理室	座学	本講座の説明等
10:00～ 11:10	ひめじ防災マスター認定制度について	ひめじ防災マスター 運営協議会	座学	制度及びマスターに求める人物像、 マスターの活動について理解する
11:20～ 12:10	地域防災力の向上について	兵庫県立大学 木村玲欧教授	座学	地域防災力の向上のための基本的な考え方 と戦略を学ぶ
13:10～ 16:40	地区防災計画の策定指導	兵庫県防災士会 中播工リア 平櫛武幹事	演習	地区防災計画策定に求められる特徴的なノウハウ について理解する ～進行役とファシリテーターの違いとは？ リレー・ファシリテーション実践～

## 2日目（7月26日（日））

時間割	分野	講師	手法	内容
9:00～ 9:30	受付			
9:30～ 9:50	オリエンテーション	ひめじ防災マスター 運営協議会	座学	認定講座1日目の振り返り
10:00～ 10:50	播磨の災害史	神戸大学 松下正和特命教授	座学	姫路市の特性と災害リスクを理解する
11:00～ 11:50	自主防災組織と地域防災訓練 について	姫路市危機管理室	座学	ハザード情報や避難所の基礎知識、自主防災 組織の意義、地域が実施する防災訓練の必要 性と方法について学ぶ
12:50～ 13:40	ゲーム形式で防災を学ぶ (みんなで遊んでたすカルテット)	ひめじ防災マスター 運営協議会	演習	実際に防災ゲームを実践しながら、日頃の備 えの重要性、災害時の行動、ゲーム形式の有 効性を理解する
13:50～ 15:30	避難所運営について (避難所運営ゲーム(HUG))	姫路市危機管理室	演習	避難所運営について理解するとともに地域で 行われる避難所開設訓練の必要性や進め方 を理解する
15:40～ 16:30	ディスカッション	兵庫県立大学 木村玲欧教授	演習	マスター同士の交流及び地域防災について の意見交換
16:30～ 17:00	今後の活動	ひめじ防災マスター 運営協議会	座学	ひめじ防災マスターとしての今後の活動や 制度の運用について理解する

※都合により、上記内容と変更になる場合がございます。  
※ひめじ防災マスターも運営補助として参加します。

### 認定講座講師の紹介

講師	専門および主な活動
神戸大学 地域連携推進本部 松下正和特命教授	専門は日本古代史。近年は、兵庫県内の地域史や災害史、被災歴史資料の保存修復と活用、日常時からの歴史資料の保全、自主防災組織支援などのテーマに取り組む。
兵庫県立大学 環境人間学部・ 大学院 環境人間学研究科 木村玲欧教授	専門は、防災心理学、防災教育学。安全・安心な社会を実現するため、災害時の心理・行動、復旧・復興、防災教育・訓練を研究している。内閣府・防災教育チャレンジプラン実行委員会委員長、内閣官房・国土強靱化に資する民間の取組事例の調査業務に関する審査委員など多数の行政委員に就任。放送大学客員教授なども務める。
兵庫県防災士会 中播工リア 平櫛武幹事	専門は、地域づくり計画、地域コミュニティ(有限会社さとまちデザイン研究所取締役)。防災士、ひょうご防災特別推進員であり、ひめじ防災マスター制度の創設から関わる。ハザードマップづくりなど、900回を超えるワークショップを実践。